

学校評価アンケート(教職員・保護者)実数

所属に○をつけてください。(総計)

倉敷市立倉敷支援学校

*回収数 133人 (教職員)

*回収数 213人 (保護者) 11番のみ 129人

◎次の評価内容について、A～Dの該当する欄に○印を付けてください。

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない

D:全くあてはまらない

項目	番号	評価内容	教職員					保護者				
			A	B	C	D	未記入	A	B	C	D	未記入
学校力	1	学校は、教育目標や教育方針等を「たより」やホームページなどで学部ごとにわかりやすく伝えている。	70	60	1	0	2	108	93	12	0	0
	2	学年や学部が変わっても適切な引き継ぎが行われ、小学部・中学部・高等部と一貫した教育がなされている。	29	74	27	2	1	83	93	28	3	6
教育活動	3	学校では、児童生徒が興味関心を持てるような授業や、工夫された教育活動が行われている。	58	70	4	0	0	130	66	14	2	1
	4	児童生徒は、教職員と信頼関係を構築し、学校で自分のできることに取り組もうとしている。	57	73	3	0	0	123	77	9	3	1
	5	学校は、児童生徒の人権を尊重し、プライバシーを保護する姿勢で教育している。	64	64	4	1	0	119	76	13	4	1
	6	学校は、交流及び共同学習を積極的に行っている。	67	62	4	0	0	117	82	12	1	1
指導・評価	7	教職員は、個別の教育支援計画や個別の指導計画(通知表・あゆみ)に基づき、個に応じたきめ細かい指導を心がけている。	56	73	3	0	1	144	51	16	2	0
	8	教職員は、連絡帳やたより・電話などで、児童生徒の活動の様子を具体的に知らせている。	86	45	1	0	1	143	52	16	2	0
	9	教職員は、特別支援教育に関する専門性をもって、指導や支援を行っている。	52	73	7	0	1	104	84	21	3	1
	10	学校は、進路に関して必要に応じた情報を提供し、適切な進路指導を行っている。	63	67	1	0	2	100	86	21	4	2
	11	現場実習や校内実習は、生徒や保護者の進路への関心を高める取り組みとなっている。(小学部教職員も学校として評価してください)	68	60	4	0	1	59	54	13	3	0
12	通知表(あゆみ)は、指導の手立てや児童生徒の成長したところがわかるように記述している。	78	50	2	0	3	136	63	12	1	0	
地域との連携	13	学校は、地域や医療・福祉・進路先などの関係機関と連携を図ろうとしている。	65	66	0	0	2	88	90	30	5	0
	14	学校は、教育活動や外部との連携の様子などの情報を、積極的に発信しようとしている。	69	62	1	0	1	97	100	12	0	1
	15	学校は、保護者と協力しながらPTA活動などを積極的に行っている。	71	61	0	0	1	124	71	17	1	0
教育相談	16	学校や先生は、児童生徒同士のトラブルや悩みなどに適切に対応している。	63	67	3	0	0	100	79	28	4	2
	17	学校や先生は、保護者からの相談や要望などに対して、適切な対応や支援をしている。	67	64	2	0	0	110	77	22	3	1
健康安全	18	学校は、施設・設備の安全点検・環境整備を行い、避難訓練・緊急対応訓練を定期的に行う等の安全への配慮をしている。	71	59	3	0	0	137	64	10	1	1
	19	学校は、児童生徒の適切な健康管理を行い、病気やけがへの対応を適切に行っている。	71	60	2	0	0	129	68	13	3	0
	20	学校は、スクールバスの運営に気を配り、自転車やバス通学などの通学の安全確保に取り組んでいる。	67	61	4	1	0	127	72	12	2	0

学校評価アンケート(教職員・保護者) %

倉敷市立倉敷支援学校

* 回収率 100 % (教職員)

* 回収率 90 % (保護者)

家庭数 241

所属に○をつけてください。

◎次の評価内容について、A～Dの該当する欄に○印を付けてください。

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない

D:全くあてはまらない

	評価内容	教職員					保護者				
		A	B	C	D	未記入	A	B	C	D	未記入
学校力	1 学校は、教育目標や教育方針等を「たより」やホームページなどで学部ごとにわかりやすく伝えている。	53	45	0.8	0	1.5	51	44	5.6	0	0
	2 学年や学部が変わっても適切な引き継ぎが行われ、小学部・中学部・高等部と一貫した教育がなされている。	22	56	20	1.5	0.8	39	44	13	1.4	2.8
教育活動	3 学校では、児童生徒が興味関心を持てるような授業や、工夫された教育活動が行われている。	44	53	3	0	0	61	31	6.6	0.9	0.5
	4 児童生徒は、教職員と信頼関係を構築し、学校で自分のできることに取り組もうとしている。	43	55	2.3	0	0	58	36	4.2	1.4	0.5
	5 学校は、児童生徒の人権を尊重し、プライバシーを保護する姿勢で教育している。	48	48	3	0.8	0	56	36	6.1	1.9	0.5
	6 学校は、交流及び共同学習を積極的に行っている。	50	47	3	0	0	55	38	5.6	0.5	0.5
指導・評価	7 教職員は、個別の教育支援計画や個別の指導計画（通知表・あゆみ）に基づき、個に応じたきめ細かい指導を心がけている。	42	55	2.3	0	0.8	68	24	7.5	0.9	0
	8 教職員は、連絡帳やたより・電話などで、児童生徒の活動の様子を具体的に知らせている。	65	34	0.8	0	0.8	67	24	7.5	0.9	0
	9 教職員は、特別支援教育に関する専門性をもって、指導や支援を行っている。	39	55	5.3	0	0.8	49	39	9.9	1.4	0.5
	10 学校は、進路に関して必要に応じた情報を提供し、適切な進路指導を行っている。	47	50	0.8	0	1.5	47	40	9.9	1.9	0.9
	11 現場実習や校内実習は、生徒や保護者の進路への関心を高める取り組みとなっている。（小学部教職員も学校として評価してください）	51	45	3	0	0.8	46	42	10	2.3	0
	12 通知表(あゆみ)は、指導の手立てや児童生徒の成長したところがわかるように記述している。	59	38	1.5	0	2.3	64	30	5.6	0.5	0
地域との連携	13 学校は、地域や医療・福祉・進路先などの関係機関と連携を図ろうとしている。	49	50	0	0	1.5	41	42	14	2.3	0
	14 学校は、教育活動や外部との連携の様子などの情報を、積極的に発信しようとしている。	52	47	0.8	0	0.8	46	47	5.6	0	0.5
	15 学校は、保護者と協力しながらPTA活動などを積極的に行っている。	53	46	0	0	0.8	58	33	8	0.5	0
教育相談	16 学校や先生は、児童生徒同士のトラブルや悩みなどに適切に対応している。	47	50	2.3	0	0	47	37	13	1.9	0.9
	17 学校や先生は、保護者からの相談や要望などに対して、適切な対応や支援をしている。	50	48	1.5	0	0	52	36	10	1.4	0.5
健康安全	18 学校は、施設・設備の安全点検・環境整備を行い、避難訓練・緊急対応訓練を定期的に行う等の安全への配慮をしている。	53	44	2.3	0	0	64	30	4.7	0.5	0.5
	19 学校は、児童生徒の適切な健康管理を行い、病気やけがへの対応を適切にしている。	53	45	1.5	0	0	61	32	6.1	1.4	0
	20 学校は、スクールバスの運営に気を配り、自転車やバス通学などの通学の安全確保に取り組んでいる。	50	46	3	0.8	0	60	34	5.6	0.9	0